

【 診療科:血液内科 】
 【 レジメン登録番号:IG-99 】

〈 A+CHP療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)													
			1	2	3	4	5	6	7	8	15	21		
ドキソルビシン	50mg/m ²	div	○													
エンドキサン	750mg/m ²	div	○													
アドセトリス	1.8mg/kg	div	○													
プレドニン	100mg/body	p.o	○	○	○	○	○									

【1コース期間:21日】 【総コース数:6～8コース】

【適応癌種:CD30陽性 末梢性T細胞リンパ腫】

【時期:術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	5-HT ₃ RB 1A	div(全開で)	day1
	生食 50mL		
Rp.2	ドキソルビシン 50mg/m ²	div(30分かけて)	day1
	5%Glu 100mL		
Rp.3	エンドキサン 750mg/m ²	div(2時間かけて)	day1
	生食 500mL		
Rp.4	アセリオ 500mg	div(15分で)	day1
Rp.5	ポララミン 5mg	div(15分で)	day1
	生理食塩水 50mL		
Rp.6	生理食塩水 50mL	div(全開で)	day1
Rp.7	アドセトリス1.8mg/kg	div(30分で)	day1
	注射用水 10.5mL×本数		
	生理食塩水 250mL		
Rp.8	生理食塩水 50mL	div(全開で)	day1
Rp.9	プレドニン 100mg/body	分2 p.o.(朝・昼食後)	day1～5

【参考文献:アドセトリス点滴静注用添付文書、Lancet2019;393:229-240】
 【備考:アドセトリスは最終濃度が0.4～1.2mg/mLとなるように日局生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈すること。】
 【備考:投与前後には、ラインを生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液でフラッシュすること。】
 【備考:体重100kgを超える場合は、100kgとして計算すること。】
 【変法情報:】